

ジュニア科学クラブ 11



休館中のジュニア科学クラブの活動

大阪市立科学館は、リニューアルのため、11月6日から来年の夏までしばらく休館します。でもご安心ください。ジュニア科学クラブはかわらず毎月第3日曜日に活動します！

毎月、会員全員を対象にしたプラネタリウムを観覧したあと、会員は半分に分かれて、プラネタリウムの観覧と、実験教室に参加していただきます。

会員の保護者の方は1名まで、9:45-11:30の間、プラネタリウムと一緒に見学しながらお待ちいただけます。(工事のためアドリウム等は使用できません)。

うえば たかひろ(科学館学芸員)

■11月のクラブ■

11月19日(日) 9:45 ~ 11:30

- ◆集 合：プラネタリウムホール(地下一階)
9:30~9:45の間に来てください
てんじ場入口で会員手帳を見せてください
- ◆もちもの：会員手帳・会員バッジ・筆記用具
実験教室に必要なもの(右ページを見てね！)
- ◆内 容： 9:45~10:30 プラネタリウム①見学(全員)
10:30~11:30 プラネタリウム②見学(会員番号1-32)
10:30~11:30 実験教室(会員番号33-64)

・途中からは、入れません。ちこくしないように来てください。

・プラネタリウムに入れる保護者の方は1名までです。

※最新の情報は、科学館公式ホームページ(<https://www.sci-museum.jp/>)をご覧ください。

ここから4ページはジュニア科学クラブ(小学校5・6年生を対象とした会員制)のページです。

11月のプラネタリウム: 今月の星空

アンドロメダ座とアンドロメダ銀河

アンドロメダ座

アンドロメダは、ギリシア神話に登場する、古代エチオピア王国のお姫様ひめさまです。大変美しいお姫様だったそうですが、そのアンドロメダ姫が星座になったのがアンドロメダ座さがです。秋の星座探しの大事な目印であるペガサスの四辺形から、アンドロメダ座をたどってみましょう。

アンドロメダ銀河

アンドロメダ座の中に、何か白くぼんやりと見える天体があります。これは望遠鏡が無くとも見えるので、古代から存在そんざいが知られていました。しかし、今から百年前でも、その正体がどんなものなのかちやんとわかってはいませんでした。まるで雲のようにぼんやりと見える姿から、「アンドロメダ大星雲」という名前よで呼ばれたりもしました。



アンドロメダ銀河 写真: Adam Evans

しかし、その正体は、ものすごく星がたくさん集まった星の大集団しゅうだん(銀河)であることが分かり、「アンドロメダ銀河」と呼ばれるようになりました。アンドロメダ銀河は人類が望遠鏡を使わずに見ることができる最も遠い天体です。

いいやま おおみ(科学館学芸員)



11・12月のプラネタリウム:天文の話題

小惑星探査機はやぶさ

小惑星の石を地球に持って帰る

今年の9月24日にアメリカの探査機^{たんさき}「オシリス・レックス」が、地球に帰ってきました。オシリス・レックスは2016年9月に打ち上げられ、「ベンヌ」という^{しょうわくせい}小惑星へ行き、その表面の岩石を拾って、地球へ持って帰ってきました。2020年の12月には、日本の探査機「はやぶさ2」が、小惑星「リュウグウ」の岩石を持って地球に帰ってきました。今、小惑星の石を地球に持って帰ってきて研究することが、とても注目されているのです。

小惑星探査機はやぶさ

このように、小惑星の研究が注目されるようになったのは、日本の探査機「はやぶさ」の^{かつやく}活躍が大きなきっかけになっています。「はやぶさ」は、2003年5月に打ち上げられ、「イトカワ」という小惑星へ行き、その岩石を拾います。そして「はやぶさ」は2010年6月に地球に帰ってくるのですが、その旅は^{はらん}波乱に満ちたものでした。



11月・12月のジュニア科学クラブでは、小惑星の研究がとても面白いことを世界中に知らせた探査機「はやぶさ」の打ち上げから地球^{きかん}帰還を、ドームいっぱい^{えいぞう}に広がる映像で振り返りましょう。

いいやま おおみ(科学館学芸員)



11・12月の実験教室

ちょうせん バランス着地に挑戦！

おいしそうに盛りつけられたカレーライス、お皿の上のケーキ、お茶が入ったコップ、がんばって作った粘土ねんどの作品…。運んでいる時に落としてひっくり返ったら、たいへん！泣きたくなりますよね。

でも、運よくひっくり返らずにそのまままっすぐ落ちることもあります。

バランスよく着地させるにはどうすればよいでしょうか。わざと宙返りちゅうがえさせて、かっこよく着地させることもできるでしょうか。

どんなことをするの？

おもりを落として、まっすぐ着地させたり、宙返りちゅうがえして着地させたりしましょう。紙やテープなど工作の材料は科学館でたくさん用意しておきます。自由に工夫して、みごと着地させましょう！



手をはなして
このままの姿勢で
着地させる



材料をたくさん用意しています！

みなさんが持ってくるもの

- 筆記用具
- 使いなれたハサミ(科学館でも用意します)

科学デモンストレーター